

日本の大学進学率は9年連続上昇中。令和5年は過去最高の57.7%（短大を含めば61.1）。

→少子化でも大学進学志向は高まるばかり。

国公立大学の定員は10年間で微増（国立約1%減、公立約15%増、全体約3%増）ながらほぼ横ばい。

2024年度の国立大定員も2年連続増ながらほぼ横ばい。

主に情報・データサイエンス系の学部新設と定員増減の改訂等による計440人増（約0.5%増）。

医歯薬系は変更なし。

→国公立志望生には変わらず激しい競争が続く。価値ある故に激しく、激しい故にも価値あり。

神戸大学のシステム情報学部新設（現工学部情報知能工学科より改組）は2025年度。

兵庫県立大学の入学金・学費の完全無償化は2026年度！！

微動する、大学入試。揺るがぬ英語の重要性。カギを握る国語、対策するかしないか？

# 【知力・努力・向上心・挑戦】目指す、第一志望大学！！

2024年度 春期講習へのご案内 大学進学塾 灘ゼミ

高校本科ゼミは、1教科・1講座からの受講が可能です。2講座目から割引 new!あり。体験授業は無料です。

## 灘ゼミの国語

- ・【入試国語の土台①】語彙（評論語彙・小説語彙・古語・漢文語彙）が命です。高校生の日常のコミュニケーションに用いる言葉とは大きく乖離していますから、入試対策として語彙習得のための学習時間の確保が必要です。教科書の読解や入試問題の演習によって語彙を増大していくことが可能ですが、国語が苦手な人は、何が重要なのか、なぜ重要なのかに理解が及んでいないことによって意識的に国語の語彙を増やそうとできないかもしれません。また、分からない言葉に出合っただけで辞書を引くという習慣がないかもしれません。灘ゼミでは、語彙習得を重視することによって、受講生の現在の語彙レベルを志望大学のレベルにまで引き上げ、入試対策の根幹とします。語彙で決まる問題に失点しなければ、パーフェクトに近づきます。
- ・【入試国語の土台②】論旨・主題の読み取りです。語彙が最小部分の理解であるとするなら、論旨・主題は全体の理解ということになります。細部は全体を全体は細部を相互に支え合う関係ですから、俯瞰して全体を理解することもまた大切です。全体から不分明の細部が理解できることもよくあることです。灘ゼミでは、毎回の読解において議論や物語の展開をたどりつつ論旨・主題を把握すること（時には、全体の理解のために細部を捨象すること）を習慣化することで、語数の多い長文であっても混乱や思考停止に陥ることなく、情報を整理して総合する力を鍛錬します。木を見てばかりで森を見ていないということにならないことが大切です。苦手とする人も多い要約も全体を理解する有効な方法ですから、灘ゼミの授業で取り組みます。
- ・【入試国語の土台③】語彙と全体理解を結び読解上不可欠なのは必要最低限の知識です。仮に語彙知識が無数にあったとしても、それらをつなぐ文法を知らなければ、未完成のパズルのピースに過ぎません。特に、古典文法、和歌の修辞、古文常識、漢文の句法、漢文常識、文学史など、知らなければ即失点に結びつくもの、本文内容や設問の選択肢が理解できないもの、知っていればより理解が深まるもの、そして理解や解答の時間短縮に役立つものなど、様々です。これらをノー勉でやり過ごそうとするなら高得点は狙いにくくなります。灘ゼミでは、これらが受講生の負担になりすぎることのないよう、丸暗記だけに頼ることなく、興味や好奇心を刺激しながら効率よくマスターしてもらうことに努めています。

国語を諦めていませんか？

国語を得意教科・得点源にできれば、志望する難関大学、最難関大学が夢ではなくなる人に、ぜひ。

灘ゼミが、あなたに最適な国語の授業をご提供します。

- ・【これまでの共テ国語】①多様な学問分野の研究者による複雑な論理展開からなるアカデミックな評論文、②多様な時代背景・境遇の主人公や、語りの構造、多彩な文学的表現を有する近代以降の小説、③古代より脈々と受け継がれる和歌や源氏物語を頂点とする平安から江戸に至る文学作品群、そして④古代から日本文化や日本語に影響を与え続けた隣国中国の思想・歴史・文学・詩を包摂する漢文。灘ゼミでは、受講生の目標得点や個々の問題の理解度を考慮しながら、共テの得点アップに役立つ授業を行います。
- ・【2025年度以降の共テ国語】上記の評論・小説・古文・漢文は、従来の各50点から45点に縮小され、新たに20点の実用的な文章が加わります。試験時間は全体で10分延びて90分となります。灘ゼミでは、独立行政法人大学入試センターにより公表されている試作問題を徹底分析しており、高得点獲得に効果的な対策授業を提供することが可能です。
- ・【灘ゼミの理系共テ国語対策】最難関大学・学部を志望し共テ国語でも高得点を狙いたい方には、無駄なく効率的に難問のみをピンポイントで解説します。また、国語は得意ではないという方で、他教科との兼ね合いから共テの国語に活路を見出したい方、大崩れしない実力を築きたい方には、現在の学習方法を見直すことから始め、適切な学習プランを提案し、講師の丁寧で分かりやすく解説する授業でレベルアップを図っていただけます。
- ・【国公立文系2次国語】文系国公立志望なのに、古典が苦手なために国語全体の成績が振るわない方は、ぜひ古典をブラッシュアップして国語全体を得意教科としてしましましょう。灘ゼミでは、暗記系の古典文法を始め、敬語動詞や漢文の句法も効率よく覚えられます。と同時に現代語訳や和歌解釈、また心情説明や理由説明などの読解力と記述力が求められる問題にも対応できる力を養っていただけます。他方、配点の高い現代文においても、本文内容や出題意図の正しい理解を深めることに加え、完答を狙う解答作成方法や最低限の部分点を確実に取りに行く着眼点など、個々の受講生のあるがままの実力と疑問点にフィットする学びを得ることが可能です。プロ講師による少人数制もしくは個別指導によって可能になります。
- ・【古文】高得点を狙うためには自学習が難しい科目ではないでしょうか。解説や現代語訳を読んだだけでは、なぜそうなるのか分かりにくいことがしばしばです。灘ゼミでは受講生の理解を最優先に受講生が納得いくまで解説することが可能です。他方、問題の難度と解くのにかかる時間や配点とが見合わない場合や、受講生の現状の実力に対し難しすぎる場合は深入りせずにスキップすることも臨機応変に行います。貴重な時間の浪費を防ぐためには不可欠な対応です。これは眼前の生徒と一对一（もしくは少人数）であるからこそ可能な受講生ファーストの対応であり、授業が一方通行ではない証左です。
- ・【漢文】受験生が苦手としがちな「白文を書き下し文にする」訓練を徹底して行い、大学入学共通テスト満点をめざします。「(重要句法を含む)白文を読む」、これが灘ゼミの共テ漢文満点メソッドです。暗記した句法とちょっとした気づきや知恵・工夫をミックスして、思考停止に陥ることなく、正答にいたる方法を学びます。むしろです。

・【共テ国語始め】まずは過去問（予備校の模試過去問も可）を数回解いてみて、理想の点数、目標の点数、最低限必要な点数を定めましょう。その後は、演習を通して何が原因で失点し点数に届かなかったのかを分析し、どうしていたら到達できていたのか課題をチェックします。そして対策を講じて実行します（←これができるかどうか！）。これを地道に繰り返せば実力を高められます。

新高1のみなさんへ：ご進学おめでとうございます。学習面では早期に英語を得意教科にしてしましましょう。一学生習続けられるサステナブルな学習法の確立が大事。

新高2のみなさんへ：入れる大学ではなく、進学したい大学、学びたい大学・学部を選んでその権利をつかむためには、あと2年を切った今を如何に過ごすかが大事です。

新高3のみなさんへ：さあ、受験学年。計画、戦略、主体的意志の下に努力を重ねる過程と得た成果と喜び、あるいは辛酸や挫折、蹉跌は変えがたい経験、生きる原動力。